

ソフトウェアロボットによる業務の自動化・効率化 RPA導入支援サービス

製品選定から開発まで
みずほ情報総研が幅広く支援します

RPAとは

RPA(ロボティクス・プロセス・オートメーション)とは、ソフトウェアロボットによる業務の自動化を指します。手作業で行っていたシステム操作を、既存システムに改修を加えることなくRPAツールに「記録(設定)」することで作業を自動化し、効率的な業務を支援します。

手作業で行う「繰り返し業務」を記録



RPAのメリット

昨今、「働き方改革」を実現する手段として、RPAに対する期待が高まっています。その主な理由は、以下にあります。



生産性向上

- ・自動化による事務量削減
- ・24時間365日フル稼働



業務の品質向上

- ・人的エラーの削減
- ・処理の安定化



早期導入・簡単操作

- ・既存システムの改修不要
- ・直感的な画面操作で設定可能

RPAに適した業務

RPAでできること



キーボード・マウスで行なう
さまざまな操作を自動化

- 〈例〉
- 📁 ファイル・フォルダの操作
 - 📄 コピー&ペースト
 - ✉ メール送信

RPAで効果を発揮する業務の例

- 情報の登録・照会業務
1つのデータを複数のシステムに登録・照会
- 情報の自動収集・加工業務
複数にまたがるシステムからデータを取得し、分析用などに加工
- レポート業務
複数システムからデータを取得し、特定のアドレスへメールを配信

みずほ情報総研のRPA導入支援サービス

RPA導入に際しては、RPA適用により効果が見込める業務の見極めが重要となります。

みずほ情報総研は、〈みずほ〉グループでのRPA導入実績を活かし、そのノウハウからお客さまの業務効率化を支援。

また、BPRコンサルティングとRPA導入支援サービスを組み合わせ、抜本的な業務改革の支援にも対応いたします。

取扱いツール

LuPa®
※ 当社製品

WinActor®

UiPath®

RPA導入支援サービスのメニュー

導入コンサルティング

導入方針の検討

導入方針・計画の策定・推進体制の整備を支援

RPA製品選定

様々なRPA製品の比較検討を行った知見から最適な製品
選びを支援

適用対象となる業務の洗い出し

RPAに適した業務の洗い出しと適用判断基準の策定を支援

導入ガイドライン・運用ルール策定

RPAの特徴を活かした開発・運用ルールの策定を支援

ドキュメントの整備

雛形をベースに設計・開発ドキュメントの制定を支援

開発・保守

開発

RPAエンジニアによるロボット開発

保守

導入したロボットのチューニング等、継続的な保
守メンテナンス

ロボット内製支援

RPAツール研修

開発者向けにロボット開発をハンズオンで研修

オンサイトサポート

RPAエンジニアの現地訪問によるQA対応など、
開発者育成を支援

メニューは、一部での提供・内容の組み換えなど柔軟に対応いたします。ぜひご相談ください!



お問合せ

みずほ情報総研株式会社

グループ統括部

〒101-8443 東京都千代田区神田錦町 2-3

TEL. 03-5281-5274 FAX. 03-5281-5504

E-mail sales@mizuho-ir.co.jp

URL <https://www.mizuho-ir.co.jp>

○ LuPaは、みずほ情報総研株式会社の登録商標です。

○ WinActorは、日本国内におけるNTTアドバンステクノロジ株式会社の登録商標です。

○ UiPathは、UiPath株式会社の登録商標です。

○ 資料の記載内容は2019年9月のものです。改善等のため予告なく変更する場合があります。